

木材パルプ調達方針

1. 基本的な考え方

ダイワボウレーヨン株式会社は、主原料である木材パルプの調達先に対する見極めを重要な要素であると位置づけており、適正に管理された森林から収穫された木材パルプを調達しています。

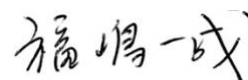
2. 調達方針

- (1) 責任を持って管理された森林から調達され、FSC 認証を取得した木材パルプを優先的に使用します。^(*1)
- (2) "合法性・持続可能性を確認できる木材"由来パルプを調達するため、サプライヤーの評価・選定を行います。調達方法に違反がある場合は改善指導や取引中止など適切な対応をします。
- (3) 適切な原料調達を実施するため、下記に示す木材を原料とするパルプは調達しません。
 - A. 違法伐採材
 - B. 伝統的な権利や人権の侵害が存在する地域から収穫された木材
 - C. 古代森林・危機に瀕した森林など公的に保護価値が高いと認められた森林から収穫された木材
 - D. 遺伝子組換え樹木が植栽された森林からの木材
 - E. 1994 年以降に自然林の転換または簡素化により設立された植林地からの木材
 - F. 先住民および伝統的コミュニティによる「事前の自由な意思による十分な情報を得た上での合意」なしに伐採された木材
- (4) 森林破壊から限りある資源を守るため、NPO 団体「[Canopy](#)」の古代森林・危機に瀕した森林を保護する活動に賛同し、第三者機関による監査の受け入れに協力します。沿岸温帯雨林、カナダの北方林、インドネシアの熱帯雨林に残る古代森林・危機に瀕した森林を保護する、共同的で先見性のあるシステムを支援します。

3. 次世代繊維に関する取り組み

サプライヤーと連携し、リサイクル素材など森林への負荷を低減する代替原料を用いた製品の開発を進め、商業規模での生産につなげていきます。

2022 年 8 月
ダイワボウレーヨン株式会社



(*1) 当社は、FSC (Forest Stewardship Council : 森林管理協議会) 規格の認証を受けた木材パルプを優先的に採用しています。これは、FSC がより良い社会的・環境的結果をもたらすパフォーマンスベースの基準を持っているためです。

定 義

古代森林・危機に瀕した森林	<p>古代森林・危機に瀕した森林は、「原生森林景観モザイク、自然に希少な森林タイプ、人間の活動により希少となった森林タイプ、生物多様性の保護に生態学的に重要なその他の森林」と定義されている。</p> <p>古代森林・危機に瀕した森林には、カナダとロシアの北方林、ブリティッシュコロンビア、アラスカ、チリの沿岸の温帯雨林、インドネシア、アマゾン、西アフリカの熱帯林と泥炭地が含まれる。</p> <p>定義については下記を参照： https://canopyplanet.org/tools/forestmapper/</p>
植林地	<p>植林地は、「外来種または在来種を使用し、植林または播種によって設立された地域であり、多くの場合、少数の種を有し、等間隔かつ同齡林で構成されており、自然林の主要な特徴と主要な要素のほとんどを欠いている」と定義されている。</p> <p>1994年以前の植林地は、多くの場合 FSC 認定を受けている。</p>